令和 4(2022)年
9 月 10 日 86 号
校長　森川哲治

インディアナ日本語学校便り

学校教育目標　自ら学び、正しく行動する国際性豊かな児童生徒の育成

運動会本番前一週間

各学年、学部の子どもたちは、演技　リレー　団体競技の練習や準備を行っています。日本語学校は授業日が土曜日だけなので、日本のように練習はできませんが、子どもたちと先生たちと委員や役員のみなさんの力を一つに合わせて運動会を開催します。

本日 9 月 17 日はカフェテリアで、運動会へ向けて、本番のための打ち合わせを行いました。出席者は、高校生全員と、高等部の先生、運営委員、保護者の会役員と校長のメンバーが集まりました。特に、当日は、高校生が用具運びやスターター、放送、招集など様々な面で活躍するからです。そのために運営委員会や保護者の会役員の方が補助として、支援に入っていただきます。特に、運営委員会の方々は、前日 16 日の夕方から集合し、当日の朝も早くから会場準備設営に入っていただけます。開催までの陰には、見えないところでいろいろとお仕事をしていただいております。

5 年 1 組

5 年 2 組

夏休みの思い出　5 年 2 組

「高校のサマーキャンプに参加して」 満山　陽香

私の夏休みの思い出は、高校のサマーキャンプに参加して、背泳ぎで25m泳げるようになったことです。サマーキャンプに参加した理由は、夏休みの期間お父さんが仕事で忙しく、大きな旅行に行くことができなかったからです。もう一つは、家にいるとダラダラしてしまうので、地元の高校の水泳レッスンがあり応ぼしました。

参加する前はワクワクと不安の半々でした。いよいよコーチとのレッスンが始まりました。レッスンは、平泳ぎ、背泳ぎとクロールでした。全てのレッスンを受けましたが、1つもまともに泳ぐことはできませんでした。特に背泳ぎは日本でもやったことがなくて、上を向くという変な体勢のせいで鼻に水が入ってくるので苦手な泳ぎでした。実際にやってみると、予想した通り浮くことも難しかったです。そんな時にコーチに「おなかに力を入れて。」と言われたのでやってみました。すると、浮く事も難しかったのに、5m泳げるようになったのです。その時はすごくうれしかったです。その後もコーチに助言をもらいながら練習して、10m泳げるようになりました。その数日後、コーチから最終日に25m泳ぐレースがあると聞きました。この時はまだ10mしか泳げなかったのですごく不安でした。

レース当日、お母さんと妹もきてくれました。とてもきんちょうしましたが、コーチの助言を意識しながら全力で泳ぎました。すると、とても苦しかったけれど、一度も足をつかずに25m泳ぎきることができたのです。うれしい気持ちと練習で一度も25m泳ぐことができなかったので、びっくりした気持ちの半々でした。サマーキャンプは終わってしまったけれど水泳が好きになったので、今でも週末にお父さんと練習しています。そして、来夏までに、クロールと平泳ぎを泳げるようになっていたいと思っています。

「ピアノコンクール」　鳥居　紗名

私は夏休みにピアノのコンクールがありました。予選では、みんな想像以上に難しい曲を弾いていて、私は自分の曲がこれで大丈夫か、とても心配でした。演奏を終わって私はお母さんに、「少しテンポが速くなっちゃった。」と言ったけど、お母さんは、「すごく上手だったよ。」と言ってほめてくれました。そして、その日の夕方に結果がきました。私の心臓はドキドキバクバクしていました。結果を見たら、なんと私の名前がのっていました。私はうれしくて思わず叫びそうになってしまいました。お母さんもとてもびっくりしていて、喜んでくれました。ピアノに全然興味のない弟にも話したら、「えっ、サナ受かったの？」と言ってびっくりしていました。私は本選に出場することになりましたしかし、本選までは2日間しかありませんでした。私はその2日間、必死に練習しました。

そしてついに本番がやってきました。私は予選のときよりもきんちょうして不安でした。ステージのそでで順番を待っていると前の人の演奏が聞こえてきて、すごく上手でした。そして私の名前が呼ばれた時、急に私の手は冷たくなって心臓の音が聞こえるぐらいきんちょうしていました。だけど弾き始めたらだんだん楽しくなってきて、演奏が終わった後にはとても上手にできたような気がしました。お母さんも、

「すごく良かった！」と言ってくれました。お母さんが私の演奏を動画にとってくれたのでお父さんにも見せたら、「素晴らしい！とても上手に弾けたね。」と言ってほめてくれました。結果発表がされるのは2日後なので、私はドキドキワクワクしながらその日を待っていました。

ついに結果発表の日がやってきました。結果は大きなホールで発表されるので家族みんなで行きました。ホールに入ったとたん、机の上に並ぶ金色に輝くトロフィーが並んでいるのが目に入りました。

ステージに置いてあるイスに出場者が並んで座って待っていると電気が「パッ！」と消え暗くなって音楽が流れ始めました。ついに結果発表が始まりました。しん査員の人達が立って、そのカテゴリーのグループごとに名前を読んで順位を発表していました。いよいよ私のカテゴリーの発表になりました。

てっきり私は4位だと思っていましたが違いました。では3位だと思いましたが、それも違いました。

私は2位ということが想像もつかなかったので、私は忘れられているんじゃないかと心配になりました。そのとき、2位の発表で「サナ　トリイ。」とわたしの名前が呼ばれました。私はしばらく信じられませんでした。なぜなら、このピアノコンクールはアメリカの中でもとてもレベルが高く、1つ2つの州ではなく全州からやってきた人たちが受けているからです。立派なトロフィーと賞状と140ドルの賞金を渡されて、カメラマンが写真を撮ってくれました。観客席から笑顔で写真を撮っているお父さんとお母さんの顔も見えました。お母さんにトロフィーを見せると、「すごーい。」と何度も言ってくれました。お父さんは、「このトロフィー立派だね。」と感心していました。私の妹はトロフィーばかり見て目を輝かせていました。弟はトロフィーや賞状よりも賞金のことばかり、「オレにそのお金全部ちょうだい。」と言っていました。私は人生で初めてこれほどうれしいと思ったことはなかったので、来年は1位を取れるように頑張りたいと思いました。

夏休みの出来事　６年１組

新井　航太

この夏休みにグランドサークルに行きました。セドナのボルテックスパワーからパワーをもらってきました。でも、トレイルを歩きすぎて、パワーをトレイルにおいてきた気分でした。アンテロープキャニオン行ったけど、不思議な風景でした。岩が変な形で、太陽の光が岩に反射してきれいなマーブルも様でした。この旅行でいろいろな場所に行ってすごい風景を見てきたけど、一番良かった所はホースシュベントでした。岩を囲むように流れていて、その川が深い緑で、思ったよりでかくて。すごい風景でした。その緑の川はコロラド川です。今回の旅行は、赤土だらけで初めて見る風景ばかりでした。いつかまたこんなふうにどこかの国に行って、すごい景色を見てみたいです。

千代　悠貴

ぼくは、夏休みに日本に一時帰国しました。日本のおいしい食べ物などをいろいろ食べて、友だちともたくさん遊んで、すごく楽しかったです。広島、大阪、東京、静岡へ行ってきました。広島ではすごく古い原爆ドームへ行ってきました。すごくいやな気持になりました。大阪では、ユニバーサルスタジオジャパンに行ってきました。家族 3 人で行ったので、楽しかったです。東京では、飛行機の工場見学へ行ってきました。グループガイドさんのお話を聞いて、飛行機の知らなかったことがたくさんあって、その時に新しいことを学びました。静岡では、日本の学校へ一週間行きました。そして、静岡に住んでいるおじいちゃんとおばあちゃんの家に行きました。楽しかったです。アメリカに帰るのがさみしかったので、すぐ本帰国したいとも思いました。

佐藤　開治

ぼくは、家族でアドベンチャーパークに行きました。そこには、いろいろなコースがありました。最初は、トレーニングをしました。そこでいろいろな道具の使い方や、ジップラインをしているときにちゃくちを失敗したときどうすればいいのかを教えてくれました。その後、やっとコースをまわることができました。一番最初は、簡単なコースから始めました。ちょっぴりこわかったけれどだんだんなれていきました。その次は、上級にいきました。最初のコースとはちがい、すごく高くて難しくなりました。このコースで一番難しかったのは、丸太のコースでした。それをしている途中で、うしろでジップラインをしていた弟が着地に失敗したので、もどって助けに行かなくてはなりませんでした。大変だったけれど、やり終わったらとても気持ちよかったです。ぼくは、一番好きだったので、ジップラインです。速くて風が気持ちよかったです。アドベンチャーパークはちょっぴりこわかったけれど、たのしかったです。またいつかここにきたいと思います。

髙橋　舞花

わたしは、夏休みの時日本に一時帰国をしました。その時に、日光東照宮に行ってきました。日光東照宮に行くとちゅう、わたしは「ふつうの神社なんだろうなあ。」と思っていました。でも、そこについた時、人が大勢いてびっくりしました。わたしは「ここの神社はすごいんだなあ」と思ってその神社に入りました。そこに入ると、小学生たちや中学生の人、それに大人の人たちがたくさんいました。わたしは、平日に家族といっしょに行ったので、小学生たちがとても多かったです。わたしは長い階段を登って、徳川家康のお墓に着きました。お墓は門に囲まれていました。それを見て、階段を下って、次は豊臣秀吉、源頼朝と徳川家康の神輿を見に行きました。神輿は、大きい建物の中にありました。帰るとちゅうに、石碑に文字が書いてあるのを見ました。それは「東照宮」と書いてありました。これを書いた人は、渋沢栄一だと初めて聞きました。わたしは、日光東照宮に行ってよかったと思います。なぜなら、昔、こんなことがあったとかこの人がこんなことをしたといっぱい学べたからです。今度日本に帰ったら、もっと日光東照宮に行って今回学べなかったことも学びたいです。

舎利弗　偉音

ぼくは夏休みにニューヨークに行きました。都会とは知っていたけど、思っているいじょうに都会でビックリしました。そして、船にのって自由の女神をみて、すごい高いなとおもいました。はじめて電車にのって、こっちは地下鉄ってきいてビックリしました。自由の女神のびじゅつかんのところで、家族で写真をとりました。それからニューヨークのあとにワシントンDCに行って、大とうりょうがあつまるところにも行きました。

愛国者の日（Patriot Day）9 月 11 日

9 月 11 日は、2002 年（平成 14 年）から実施されている、アメリカ「愛国者の日」（Patriot Day）です。

2001 年 9 月 11 日、ニューヨークの貿易センタービル、ワシントン DC の国防総省に、ハイジャックした旅客機を激突させる「アメリカ同時多発テロ」が発生しました。この事件は、全世界に驚きとショックを与えました。

翌 2002 年 9 月 4 日に当時のブッシュ大統領がこの日を「愛国者の日」として宣言しました。テロの犠牲者や救助作業に携わって犠牲となった消防士らに黙祷を捧げる日です。

愛国者の日は連邦の祝日ではありません。2,977 人の犠牲者の追悼式典が開催されます。

「アメリカ同時(どうじ)多発(たはつ)テロ」とは

2001(平成 13)年 9 月 11 日午前 8 時 46 分（現地時間)、4 機の旅客機が、ほぼ同時にハイジャックされました。彼らは操縦室に侵入して旅客機を自ら操縦し、2 機をニューヨーク・マンハッタンへ、残りの 2 機をワシントン D.C.へ向かわせました。

これら 4 機がいずれもアメリカ合衆国内の中では長い距離を飛行する便であったのは、積んでいる燃料が多く、衝突後の爆発を大きくすることをねらったともいえます。なお、ハイジャックされて激突・墜落させられた旅客機の乗客・乗員はいずれも全員死亡しています。

日本では、この事件を「アメリカ同時多発テロ」「9・11 テロ」「9・11 事件」などと呼びます。

アメリカ愛国者法（USA PATRIOT Act）

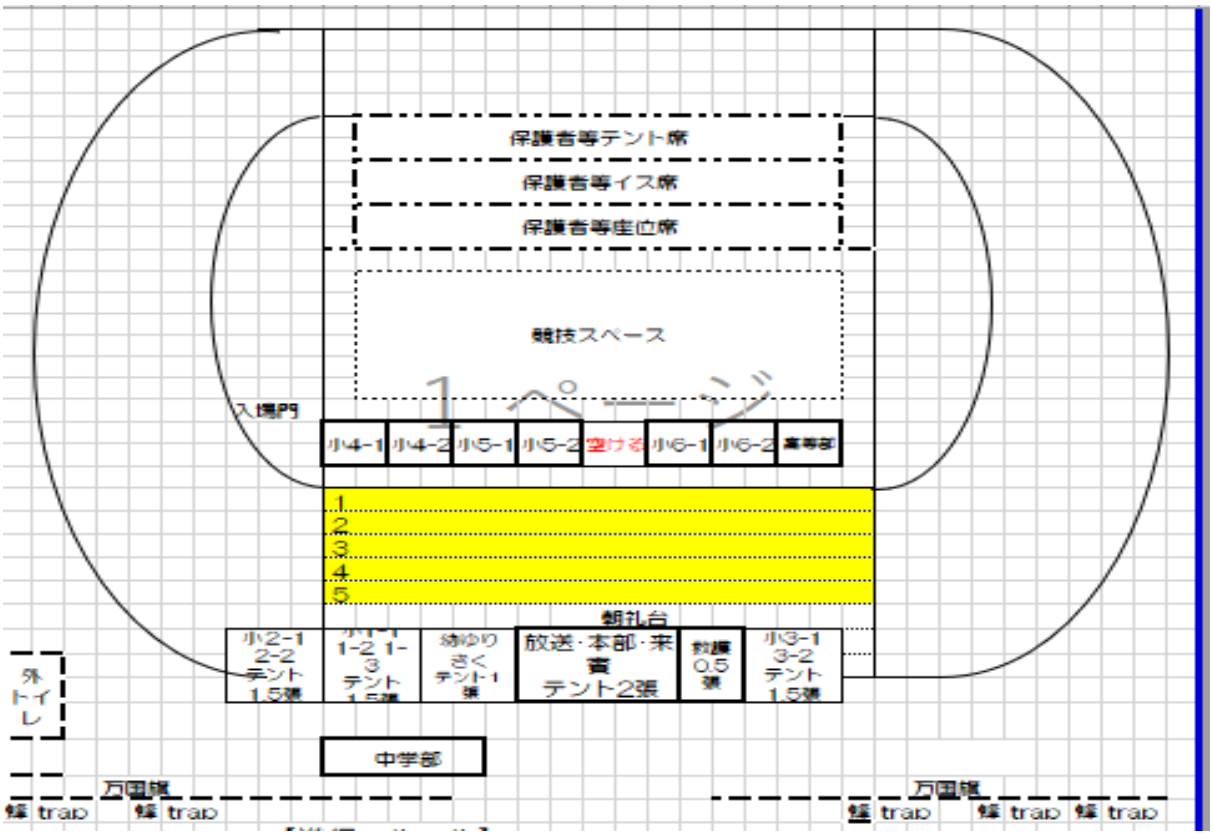
米国内外のテロリズムと戦うことを目的として、政府に権限を大幅に拡大させた法律です。ジョージ・W・ブッシュ大統領によって署名されました。テロリズムを防ぎ、守るために、アメリカを統合し強化する法律でした。その後、アメリカはアフガニスタン紛争、イラク戦争を行うことに進んでいきます。

米国愛国者法にサインするブッシュ大統領

【お知らせ】9 月 17 日　運動会

◇通常の登校時間となります。
◇車は、誘導員の指示に従ってください。（グラウンド西側木々の間は駐車不可。）
◇蜂対策として、フェンスに Wasp Trap(円形プラスチック容器で、中にジュースを注入してある物)を取り付けます。特に小さいお子様をお連れの方は、触らないようにご注意ください。
◇蜂刺され予防のため、ジュース・ソーダ類は持参しないでください。なお、お子様には一日に十分な水やお茶、帽子などを持たせてください。
◇個人カメラ等での撮影は自由ですが、WEB 上への掲載はご遠慮ください。
　＊学校は、記録用・広報用として撮影し、HP 等に掲載する場合もあります。
◇徒競走の子どもたちが走り抜けるゴール付近の写真撮影について。保護者の会の方が規制のロープを手で持って張ります。それより前に出ないように、ご協力をお願いします。
◇保護者様等は、校舎内トイレ(東 2 所)をご利用ください
◇昼食は、運動場でご家族ご一緒にお召し上がりください。(トイレ以外校舎内立ち入り不可。)
◇保護者参加の競技には、進んでご参加ください。
◇校内、敷地内は駐車場を含め、全て禁煙・禁酒です。
◇運動場周辺の遊具は、使用禁止です。
＊プログラムは、子どもたちには当日配布します。
☆赤組は赤っぽい服装　白組は白っぽい服装を身につけます。
　※プログラムは天候や進行状況により、時間の変更がありますので、ご承知おきください。
・ピックアップのお子さんの引き取りは、教室ではなく、会場のそれぞれのクラスの場所です。

順延の場合のみ、前日 16 日16時過ぎに、保護者の会より連絡。　（順延 9 月 24 日）
運動会順延の場合は、通常通りの授業。



※保護者席
3つに分かれています。一番前列が、芝の上に座る　二列目が持参したイス　三列目が、持参したテントを張る　となります。当日ロープと折りたたみイスで表示いたします

【本日の配布物】
なし